

第6回 飯山市介護保険運営協議会 議事録

平成27年1月29日(木)午後3:00～

市役所4階 全員協議会室

出席者 委員14人(欠席2人)

傍聴者 なし

1 開 会

2 会長あいさつ

第6回の運営協議会ということでお集まりいただいております。公私ともお忙しい中、ありがとうございます。第6期計画につきまして、3月議会に諮るとのことですので、第5期の計画を踏まえ今回取りまとめることができればと考えております。よろしくお願いいたします。

3 民生部長あいさつ

お忙しい中、お集まりいただきましてありがとうございます。

本日は先にお送りしました資料等に基づきまして、サービスの見込み量・保険料についてご審議いただきたいと思っております。今会議において素案のとりまとめをしていただき、市長へ提言させていただければと考えておりますのでよろしくお願いいたします。

4 飯山市介護保険運営協議会・地域包括支援センター運営協議会・地域密着型サービス運営委員会委員任命辞令交付(交代した委員) 交代委員1名(仲條 壮一委員)

5 協議事項

(1) 第6期介護保険事業計画について 資料に基づき事務局が説明

① 策定にあたって(案) について

② 第1章 計画の基本的な方向(案) について

③ 第2章 施策の展開(案) について

} 事前送付資料

【質問】

委員) 地域包括ケアシステムについて、高齢者世帯、とくに高齢単身世帯の増加に伴って、除雪対策についても盛り込んでいってはどうか。

事務局) 雪対策は非常に悩ましいもので、行政としてどこまで対応することができるというのが課題になっております。

委員) たとえば桑名川の除雪協力隊が組織されているが、同様の組織を組む場合、市からの助成があれば組織しやすいと思うが…。

事務局) 生活支援体制の整備の中で、今後検討していきたいと思っております。

④ 第3章 サービス量の見込（案）について （資料1）

⑤ 介護保険給付費見込に伴う保険料について （資料2）

【質問】

委員）平成37年度までの資料を出してもらっているが、2号被保険者数が減少していくことが予見されるなか、たとえば10年後の推計はどうなるのか。

市内の利用者については支給限度額いっぱいまで使う人が少ないと聞いているが、これも増加していくことを考慮すると、保険料負担はいったいどうなっていくのか。

事務局）介護保険創設当初、介護サービスの利用が少ないほうであったため保険料も低い水準だったのですが…。やはりサービスが充実している地域については保険料が高くなる傾向は否めません。また、人口が減少し保険料を納めていただく被保険者数は減少していく推計ですが、要介護認定者数は増加するという推計となっております。このためサービス提供数が必然多くなると思いますので、今後も保険料は高くならざるを得ないと現時点で考えております。

委員）ふるさと納税をうまく活用することはできないか。

事務局）ふるさと納税をいただくにあたって、用途を明らかにしていただいている分については高齢者福祉への活用が可能となりますが、一般財源を投じるとなりますと調整交付金にも影響が出るため、慎重に検討が必要となります。

委員長）原案のとおりとすることによろしいですか。

— 承認（全員一致） —

(2) 市長への意見具申内容について （資料3）

資料に基づき事務局が説明

委員長）原案のとおりとすることによろしいですか。

— 承認（全員一致） —

2月9日午後1時30分 市長へ（予定）

(3) その他

6 その他

次回開催予定について（新年度以後）